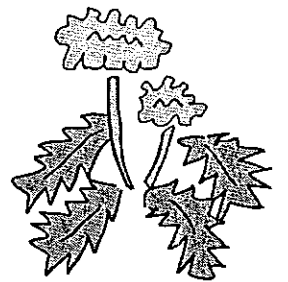




No. 199
 H16年1月1日
 一 発行 一
 〒869-1217
 熊本県菊池郡
 大津町森 54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



読者質問

「行動について考える」

⑤「こだわり」

主任 伊豆野 良栄

自閉症を診断するための行動特徴は、次の三点にまとめられます。

- ① 社会的相互関係の質的異常
- ② コミュニケーションの質的異常
- ③ 反復的行動パターンと関心の著しい限局

今回は、その中の特徴的な行動の一つである「こだわり」について考えてみたいと思います。

「こだわり」は、生活の色々な場面で現れ、生活の幅を狭くするだけでなく、彼ら自身の動きすら奪ってしまう事もあります。その「こだわり」は、人によって様々ですが、物・人・場所・環境・時間・道順・音声など、何気ない生活の一部に起こります。

勿論、私達にも「こだわり」があります。例えば、味付けは濃い

方が好き。いつも決まって同じ席に座ってしまう。毎回、同じテレビを見てしまう。お風呂は熱い(ぬるい)方が好き：：など様々でしょう。でも、あるテレビ番組が好きだからといって、公の場所でわざわざチャンネルを変えに行く事はないでしょう。また、薄味が嫌だからといって、病気になる必要に迫られたら、お粥を食べたり、減塩食にしたりする事が出来ます。

このように、私たちには、人それぞれ「こだわり」はあるもの。時と場合によっては、「こだわり」に影響される事なく(ちよつとは気になるかもしれませんが)、応じる事が出来るでしょう。

これが、時と場合によって切り替えられず、いかなる時も影響を受けてしまうならどうでしょう。つまり、自分本位の「こだわり」を優先した行動を行ってしまうえば、社会人としては認めてもらうことは出来ません。

さて、この事は、自閉症など発達障害と言われる方々も同様で、「こだわり」によって、行動が支配されてしまうと、様々な場面や状況に応じた行動がとれなくなり、時として、問題行動(自傷・他傷・他害など)に発展していくケースもあります。

例えば、A君は、「コップに入った飲み物を全て飲み干さなければならぬ」「こだわり」があります。いくら満腹時でも、目の前に水があれば、その行動を止めることが出来ず、必要摂取量をはるかに超えても摂ろうとします。レストランでも、出されたお冷を一気に飲み干してしまう為、ウェイトレスさんが、次々に注ぎに来られます。

B君は、「外れたボタンやフアスナーを全部閉めない」と気がすまない「こだわり」があります。自分の服だけでなく、他人の開いた服にも無意識に手が出てしまいます。C君は、「ドアを閉める「こだわり」があるのですが、業者の方が荷物の運搬をしているのに、いちいち邪魔するように閉めてしまいます。家の中では、扉が壊れる程、開けたり閉めたりしてしまいます。D君は、「あるCM(看板・音・キャラクター・特定の人物等)を見たり聞いたりすると、笑いが止まらなくなってしまう」「こだわり」があります。

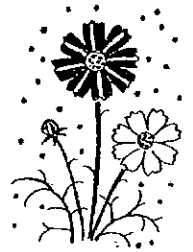
このような事を考えてみると、「こだわり」がとても悪影響なモノで、「こだわりのモノを排除しなくては」と思いがちになります。でも、大切な事は、場面によって「こだわり」に影響を受けず、今すべき行動が選択できるか？という事だと思えます。つまり、こだわりのモノがあつたとしても、ルール(規範)や場面に合わせて判断し、行動できるのなら、何の問題もないのですから。

関わる人たちは、その人の障害や特性・個性に関わらず、場面によって適切に行動が切り替えられるかどうか把握するポイントに

なるのではないでしょうか？

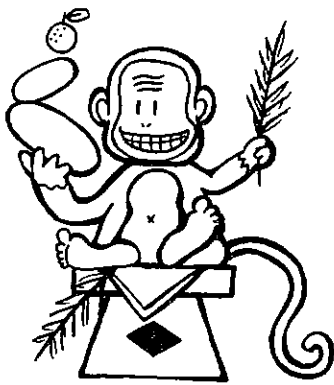
そして、彼らが、好きで「こだわって」いるのではなく、条件反射的に行ってしまっている（やってはいけないと思っけていても、体が言うことをきかない）気持ちと、体にギャップがある（事が多く、困っている状況にあることを理解したいと思います）。

私たちは、普段の生活の中でも、そういう視点で利用者の行動を見守り、必要に応じて柔軟に対応できるような療育を行うように心掛けています。それが、自己コントロールを養う事にも繋がってくるのではないのでしょうか。



ハウステンボス「ゆめ駅伝」

12月14日ハウステンボスで行われ、利用者12名、スタッフ10名、保護者11名が一丸となって参加しました。「皆最後まで走ることが出来るのか」と不安な気持ちもありましたが、いざスタートしてみると心配無用。皆、真剣な表情で最後まで走り、スタッフの方が追いつけるのかという不安が変わっていました。家族の方の声援が皆に届き、皆最後まで完走する事が出来ました。皆貴重な経験をする事ができたと思えます。桑野



餅つき大会

心配していた雨もあがり、お母さん達を中心に肌寒い早朝から準備が始まりました。利用者スタッフがグラウンドに集まった時には、お父さんたちの掛け声と餅をつく音が響いていました。隣では餅がつきあがっており、皆静かに食すのを待っていました。餅つき大会の開会式が宣言され、餅つきを楽しんだり、あんこ餅、のり餅、きな粉餅と、どれを食べようか迷っている人などさまざま、皆楽しい時間を過ごしていました。朝早くから準備のために来て頂いたご家族の方、ボランティアの方、ご協力ありがとうございました。上野



・利用者インタビュ

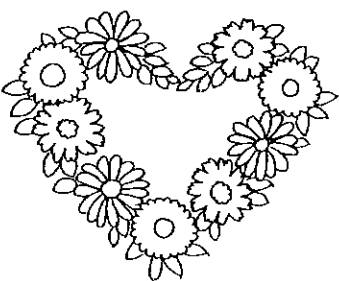
餅をついた。あんこ餅と黄な粉餅を食べた。おいしかった。国本

餅つき楽しかった。黄な粉餅と醤油餅をたくさん食べた。ジュースも飲んだ。荒川

退職にあたって

出牛留美子

熊本に来てから12年になりました。それまでは、埼玉県に家族4人で暮らしていました。熊本に来てからは母親と2人で生活してきました。金銭的に余裕は無く、私はずっとアルバイトをして、自分の事は自分で何とかしてきました。三気の里は、社会人として初めて勤めた仕事で、働く事が好きだった私は、無我夢中で新人の頃は毎日があつという間でした。三気の里で沢山の事を学びました。「人として当たり前のこと」「まだまだ、未熟な事」です。また、三気の里の皆さんに顔を見せに来れるような道を歩いていきたいと思えます。最後の最後まで、ご迷惑とご心配ばかり掛けてしまいすみませんでした。短い間でしたがお世話になったことを感謝しています。有難うございました。



班ニュース

1班・今年の作業は！？

いよいよ12月、今年ももう終わりに近づいて来ました。振り返ると新年度に入り、メンバーが増え新しい1班としてスタートを切りました。昨年までは、JTとライフテクニカルの下請け作業を行っていましたが、新年度に入りさらに新しい作業を始めることになりました。まず取り組んだ作業が、東農園から受注のサツマイモのツル切りでした。日頃持ち慣れない包丁でツルを切り、コンテナに綺麗に並べる作業。1日20コンテナ程仕上げていました。悪戦苦闘しながらも、頑張っていました。(現在は休業中です。)次にハンガーポップを受けることになりました。ハンガーにS.M.L等のサイズのシール貼り、紙ラベルを折りハンガーにはめるまでの工程です。始めは中々出来なかった人も数をこなす毎に上達してきました。以上、新しい作業をお伝えしましたが、スタッフの期待以上に真剣に取り組めていて、皆の頑張りに感激する毎日でした。今後は更に意欲的に取り組める作業も取り入れていくと共に、昇給に向け日々努力している毎日です。

宮原

通所・一年を振り返って

皆さん、通所部のクリスマスキャンドルを見たことありますか？ 11月から始めたクリスマスキャンドル製作。スタッフも試行錯誤の中、仲間達が分担して出来る作業工程は何があるのだろう？と考えながら手探りで始めたキャンドル製作で、作業として取り組めるのかという思いがありました。しかし、いざ始めてみると、型にロウを流し込む工程、ロウを型から外す工程、ロウに芯を通す工程、ロウソクに装飾する工程等々、それぞれの工程を分担して皆が集中して取り組むことができました。新しい作業に想いのほかスムーズに取り組んでいる仲間達は、私達に成長した一面を見せてくれました。皆で作ったキャンドルは、大好評でクリスマス直前の今でも製作に追われています。

そして、もう1人大きな成長を見せてくれた仲間がいます。以前紹介した事のある山内さん。現在も毎日工場での作業を頑張っています。この12月で三気の里を巣立つことになりましたが、これからも彼の頑張りを見守り、支えていきたいと思っています。

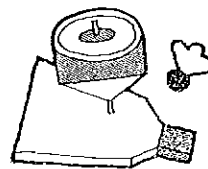
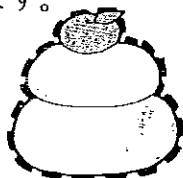
“頑張れ、山内さん!!”

岩田

2班・今年も後わずか

あっという間に今年もあとわずか…沢山の人達に支えられた一年間でした。この一年間を振り返ると色々な事があった事を思い出します。作業は一年前とは、皆さん比べ物にならないほど上達し、この一年で作業量は向上し作業に対する姿勢にも熱意が伺えます。又、全体行動でも他の人に合わせて全員一緒に行動する事が出来るようになりました。年度の始め頃は考えられないくらい周りの人を意識して行動出来るようになっていました。この一年間に起こった様々な成長は、一人ひとりが2班のメンバーだという事を自覚して行動してきた事が、この結果に繋がったのだと思います。今年はいと少しではありますが来年には、2班メンバー全員が楽しみにしている宿泊レクリエーションがあります。一年の集大成を宿泊レクリエーションで発揮出来ると嬉しいです。元気で明るい2班をこれからも宜しくお願いします。

山部



さんサン工房・一年を振り返って

メンバーの皆さんにこの一年を振り返ってもらいました。

- ◎4月から始まって、一年間色々な仕事をしました。楽しかったです。(伊石)
- ◎グロメット通しと、仕上げ作業が楽しかったです。(元田)
- ◎電線通しや仕上げ作業を頑張った。これからは休みなく出勤し、仕事を重点的にしていこうと思います。仕事は楽しくて、このまま続けていきたいです。(福嶋)
- ◎カプラーはめと、チューブ通し、仕上げ作業を頑張りと、お給料をもらいました。

これからもさんサン工房で、責任をもって、おしゃべりはしないで頑張っていきたいです。(坂本)

- ◎4月から、さんサンで働けるようになり、途中で色々な事もありましたが頑張ってお給料をもらう時は、とてもうれしいです。又、皆で一緒に仲良く頑張っていきたいと思います。(楢木)

・松村さんは仕上げの工程を丁寧に行い、報告もきちんと出来る様になりました。森川さんは給料でおやつを買いに行くことを楽しみに、グロメット通しを毎日頑張りました。橋村さんは毎日遅刻をせず頑張ってお勤し、グロメット通しを正確に仕上げてくださいました。皆さん、一年間お疲れさまでした。

中牟田

3班・夢のお弁当

農耕園芸班にとってツライツライ冬がやってきました。「さむーい！」とばかりは言ってもらえず、サッと作業服に着替え、作業開始です。さて、3班ではこの1年間、どれだけ長く作業時間と休憩時間を確保できるかということを考えてきました。1番時間をとるのが『着替え』です。20人近くが着替えをするのは思った以上に時間がかかり、大切な作業時間を削ってしまっています。次に『昼食』です。時間が決まっている為、それに合わせなければならず、うまく作業が乗ってきたところで中断しなければならなかったり、やりたいことが時間が足らずにできなかったり…。そこで、試しに昼食を弁当にして作業棟で食べるということを行ってみました。弁当なら、その日その日の作業に合わせて、作業時間の配分をこちらで決めることができ、効率良く作業を行なえます。又、園内に移動する時間や待つ時間もなくなり、大幅な時間の節約になります。第1回弁当お試し日、生憎の雨で外作業があまりできませんでしたが、やはり弁当の方が移動がないためバタバタすることもなく、皆が落ち着いて食事を終え、その後休憩時間も確保でき、とてもよかったように思います。ただ、衛生面のこと等問題がないわけではありません。3班にとって夢の弁当化計画！実現するといいなあ…。 大石

4班・一年を振り返って

4月からスタートした新制元気班。今年を振り返ると大躍進の年でした。昨年までの元気班は、のんびり、健康に気をつけてといった生活…。しかし、今年は「生きがいのある生活の中にこそ、健康は保てる」という考え方のもと、健康に留意しながらも作業に力を入れました。昨年まで研究に研究を重ねた紙すきに加え、下請け作業のパラシュート。一人一人に合わせて、どちらの作業にするか、どの工程にするか決めました。また、一日一日一人一人が目標を持って作業に取り組んだ事で「今日もがんばれた！」という実感が積み重なって、みんなイイ顔になってきました。納品に行くと工賃をもらう事、売上金をもらう事も経験し、自分の仕事がお給料につながっていることも実感できました。もちろん病気も減りました。働くって大事、生きがいって大事なんだとみんなに教えてもらった一年でした。来年も、元気で楽しく、そしてますます前進していきましょう。 平川

一年を振り返って

「香舟の魚は枝流に泳がず」来年は、大きな目標を持ち、環境を整えて万全を期したい。 松田



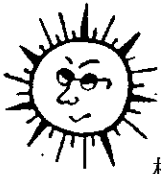
15年度は利用者の両親が数名亡くなられ徐々に父母の方が高齢者になられると共に三気として、行く末を考えなくてはならない年でもありました。 砂野



阪神18年ぶり優勝!!来年、三気の里は18年目。“優勝”に匹敵する程の一年にしたい。(私は長嶋ファン。ガンバレ全日本) 木下



一年目で色んな事を学び、行動してたくさん失敗してきました。来年もたくさん失敗すると思いますが、一つ一つその失敗を活かしていきたいです。 松本慎



いろいろな事を考えさせられた一年でした。来年は一步前に心も体も進めたらと思っています。黒澤



悩んで考えて泣いて笑って感動して、多くの人に支えられていることを改めて感じた一年でした。前進あるのみ! 石田



一年は早い。早すぎる。やり残しの多い一年だった。 阿南



今年自分にとって反省の多い年でした。来年は今年の反省を活かし、前進していけたらいいなと思います。 佐藤



いろいろなものに追われバタバタと過ぎていった一年でしたが、楽しく利用者とかかわるということとを思い出した一年でもありました。 大石



何もかもが、あつという間に過ぎた一年でした。毎日楽しく過ごせた事に感謝しながら、来年も頑張ります! 松本一



三気の里に来て10ヶ月、充実した日々を過ごせた事に感謝します。こんなに楽しく、温かい人々の中で仕事が出来、嬉しく思います。 藤本



たくさん失敗、成功。たくさん経験、スタッフの協力、励ましのお陰で一回り大きく成長できた一年でした。 栗野



沢山の事で思い悩んだ一年でした。この経験をプラスにするぞ! 榎本



色々な意味で、これまでの自分自身を振り返ることが多い一年だった。来年は、日々新鮮な気持ちで生活できる年にしたい。 岩田



様々な経験を通して、利用者のいろいろな一面を知る事が出来た。これからも、利用者と共に歩んで行きたい。 岩本



今年もお世話になりました。みんな幸せになろうね!! 西田



あつという間に過ぎていった一年でした。色々な事を利用者に教わりました。来年も色々な事を教わりたい。 末松



この一年間、仕事をこなす事がやつとでした。来年は業務の段取りをきちんと行い、もっと利用者に関われる様、時間を作りたいと思っています。 矢野美代子



今年は一度も風邪をひかなかった。来年も健康第一で頑張りたいと思います。



前田

初めての調理の仕事で不安でしたが、仕事にも慣れて楽しく仕事をすることが出来ました。



西本

今年はお勉強の年と思っていましたがうまくいかなかったもので、来年がんばります。



大橋

毎日のように次々に見つけた自分の課題に、「真剣にとことん」取り組みなければ！と感じています。



杉田

身内との別れ、自分の妊娠と私の人生の中で忘れられない年となりました。



恵良

三氣に就職して9年目。これまで鉄のような女と思われていた私も、所詮生身の人間でした。健康第一、笑顔が一番！

麻生

9月の終わりから、洗濯の方の仕事させて頂いて、最初はどうやって進めたらいいのか分からず戸惑いばかりでしたが、利用者と触れ合う内に一人一人がとっても可愛くなり、今では仕事に行くのがとても楽しいです。

中村

私にとって今年、人の助けをいただいで生きている事を知った節目の年でした。

橋口

今年、開園祭、もちつきに参加して、後半は忙しかった。でも充実した一年を送ることができて良かった。



国本

はじめまして、三氣の里にお世話になり早くも3ヵ月。何もわからず：：さんサン工房で利用者と一緒に楽しく作業させてもらいました。

大田黒

4月から若い人たちと一緒に仕事をさせていただき、とつても楽しかった。これからも頑張ります。

吉岡



良い方達に恵まれ楽しく過ごせました。仕事も慣れてきて、あっという間に過ぎた一年でした。

林田

今年、三氣3年目。少しずつ責任や仕事も増え、充実した一年でした。来年も今年以上の素晴らしい年にしたいです。

高橋

初心忘れるべからず、この言葉をいつまでも忘れないように、来年の課題としていきたい。八木

八木



失敗の連続の一年でした。この来年もみんなと一緒に頑張るぞ！

山部

センターに来て一年：：本当にあつという間でした。来年も三氣の得意とする療育を県内に発信していけるよう頑張ります。

浦田

今年、利用者と共に新しい体験、発見が出来た良い年であった。進むべき方向がはっきりした人は揺らがないことを体験した。石丸



一歩前進できた一年だったと思います。来年につなげるぞ！伊豆野



支援センターで色々な学校や幼稚園・保育園との出会いが持てます。ちよつとした工夫で、先生方の意識が変わっていき、自主的に考え実践するようになられ、子どもも変わっていくその変化を見れる幸せを実感！



木佐貫

ある厨房スタッフが妊娠中により、世界中で悲しい事件が続く中、命の尊さを身近に感じた一年でした。

矢野美智子



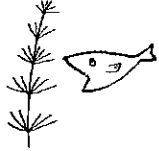
自立生活とは何か？自分を含めて考え直した年でした。

平川



今、子どもたちに「個性」って色々あっていいんだよって話しています。その子どもたちが個性の強い障害児を支援してくれるように育ってくれればいいなと思います。

田邊



さんさん工房のみんなにパワーに負けない様に頑張りました。でも、やっぱりみんなのパワーに負けています。

中牟田



知らぬうちに物凄い勢いで過ぎ去った一年。ひとときも無駄にせぬようにもつと時間を大切にかつ有効に過ごそうと思います。小野



来る年、去る年。成長へのたくさんの収穫と、いくつかの忘れ物をしてきた気がします。来年に向けて準備万端に、たくさんの収穫ができるよう努めていきたいです。

上野



あつという間の一年。今年色々なことに取り組みました。その中で、皆の笑顔と成長に励まされた一年でした。

宮原



はじめまして。三気の里にお世話になり、1カ月半が過ぎました。まだまだ慣れない毎日ですが利用者者と仕分け作業を楽しくさせてもらっています。

榎田



4班の利用者と共に過ごした今年。私よりも人生の先輩である彼らから学び、教えて頂いたことは数多く…。感謝しています。

平山



公私共に大変革・自分探しの一年でした。夢ある人生を！森岡



振り返れば、様々な事に対して悩まされ、考えさせられる事が多く、複雑な心境である。自分自身の変革の年であった。

両角



三気二年目。何を学んだのだろう。人間としての自閉症障害の重さ、大変さが少しずつ理解できた一年だったと思う。

野口



今年は、なんだか忙しい一年でした。来年は、以上に健康に気をつけて、充実した日々を送りたいと思います。

金丸



光陰矢のごとし。早いものです。四月からお世話になって、もう十二月。失敗ばかりで、青菜に塩でした。美人揃いの皆さんに助けられて今日まで来ました。今、仕事、確実 うーん…？

三池



今年も、新しい班で新たなスタート。農園芸班で毎日変化する作業についていくので精一杯でした。来年はもっとステップアップしたい。

菊池



1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日	備考
			1 元日	2 初顔合わせ	3	4	冬季帰宅 訓練 (12/20 ～1/4)
5	6	7	8	9 舞永さんの 誕生日(33)	10	11	
12 成人の日	13 高森さんの 誕生日(22)	14	15 誕生会 光紀さんの 誕生日(33)	16	17 家族会	18	
19	20	21	22	23	24 園田さんの 誕生日(22)	25 かくたつ 研修	
26	27	28 牛島さんの 誕生日(36)	29	30 稔さんの誕 生日(35)	31 帰宅バス		

実習ボランティア

開園記念祭に引き続き、12月は一年を締めくくる大切な行事、もちつき大会の開催に伴いたくさんのボランティアの方にもご協力していただきました。

ボランティアに来て下さる方々の中には、いろんな行事に繰り返し来て下さる方、実習として来園された学生の方々などいわゆる「リピーター」が、たくさんいらっしゃいます。多くの方が病みつきになる三気の里へ皆さんも一度いらっしやいませんか？ 菊池

(ボランティアありがとうございます)

※生け花

西村 栄子

※ピアノ演奏

井川まり子

※もちつき

大津高校15名・尚綱短大9名
熊本学園大2名・YMCA1名

※敬称略

後援会ありがとうございます

田中 宗孝

山田 美貴子

田中 英雄

篠崎 三雄

河野 啓助

稲葉 千代子

上村 雅一

田上 靖浩

緒方 瑛朗

※敬称略

後援会募集のご案内

三気の会では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼぼ」をお送り致します。

《振り込み先》

口座番号..郵便振替

01970・8・14902

社会福祉法人 三気の会 後援会

住所

熊本県菊池郡大津町森54・2

一口 3千円

団体は、1万円より

食堂営業中

去る十二月十三日、餅つき大会が行われました。朝早くから作った豚汁を運んで会場に行くと、もう既に保護者やボランティアの皆さんが、手際良く見事な連携プレーでもちをつき、どんどん丸めていきます。そして、いざ食べる時間になると、今度は、利用者の皆さんが見事な速さで餅や豚汁のおかわりをしていました。この日は皆さんの日ごろの行いが良いからか、天気も晴れ、無事終了することができました。

前田